

仙台市立仙台工業高等学校 [定時制課程] の建築土木科 スクール・ポリシー

◎仙台市立仙台工業高等学校が取り組んでいることや目指すもの

取組方針: (「仙台市教育構想 2026」より)

- 工業教育の基礎・基本の充実や資格取得の推進を図る。
- 地域や産業界と連携し、実践的な技能・技術の獲得と確かな職業観の醸成に取り組む。

学校教育目標 (4年間のイメージ):

「自分を変えたい」「ものづくりが好き」という思いを大切にし、本校での4年間でゆっくりステップアップしながら、地域社会に貢献できる人材を育成します。

〈4年間のイメージ〉

- 1年目 : 無理せず学校に通う習慣を作る期間。
- 2・3年目 : アルバイトや資格取得に挑戦し、社会での自信をつける期間。
- 4年目 : 自分の決めた進路を叶えるための期間。

勉強と仕事を両立しながら自立を目指し、先生や仲間と一緒に成長していける学校です。

1 グラデュエーション・ポリシー (卒業までに生徒にこのような力を養います。)

◆育てたい5つの資質

- たくましく生きる力と思いやるころ
- 基本的な生活習慣の確立
- 社会とかかわる力
- 学び続ける姿勢
- 強い精神力と豊かな創造力

2 カリキュラム・ポリシー (このような学びを行います。)

- 1年次は建築及び土木に共通する基礎的な内容を学び、2年次より建築または土木を選択し、それぞれの技術者として必要な専門分野を学びます。
- 建築では木構造に関する内容を中心に学び、さらに鉄筋コンクリート構造、鋼構造などに関する内容も学びます。また、建築工事に必要な設計製図や木材加工をはじめ、施工や法規などを基礎から応用まで幅広く学びます。
- 土木では土木工事の基礎となる測量や土木施工を中心に学び、関連する測量実習や各種実習の他、製図・CAD等を通し基礎から応用まで幅広く知識と技能を身に着けます。また建設業に必要な2級土木施工管理技士補の合格を目指します。

3 アドミッション・ポリシー (このような生徒を求めています。)

- 「今の自分を変えたい、新たなことにチャレンジしたい」と思う生徒
- 「できた!」「分かった!」を積み重ねて、自信を育てたい生徒
- 朝は苦手だけど、夕方からなら頑張れる生徒
- ものづくりに興味・関心がある生徒
- 周りの人を大切にしながら、温かい関係を築きたい生徒

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制
学科 (コース・部)	建築土木科	募集定員	40人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	機械システム科		
	共通選抜			
	募集人数	8人（募集定員の 20 %）		
	学力検査:調査書	7 : 3		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7 : 3とする。			
	特色選抜			
	募集人数	32人（募集定員の 80 %）		
	配点	1 調査書	195点	合計 445 点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査		250点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする				
3 面接	4段階評価（A～D）			
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者（38人）を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 			
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態：個人面接 2 時間：15分程度 3 内容：(1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点：(1) 態度 (2) 意欲 (3) 表現力等 ※1日目に実施		

社会人特別選抜	有	選抜方法	国語と数学の学力検査及び面接を実施する（面接については学校へ問い合わせること）。
----------------	---	------	--

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	195点	合計 395 点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
		2 学力検査	200点	
	国語、数学 : 各教科100点満点			
3 面接		4段階評価（A～D）		
1 形態：個人面接 2 時間：15分程度 3 内容：第一次募集と同じ 4 観点：第一次募集と同じ				
選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。			

仙台市立仙台工業高等学校 [定時制課程] の機械システム科 スクール・ポリシー

◎仙台市立仙台工業高等学校が取り組んでいることや目指すもの

取組方針: (「仙台市教育構想 2026」より)

- 工業教育の基礎・基本の充実や資格取得の推進を図る。
- 地域や産業界と連携し、実践的な技能・技術の獲得と確かな職業観の醸成に取り組む。

学校教育目標 (4年間のイメージ):

「自分を変えたい」「ものづくりが好き」という思いを大切に、本校での4年間でゆっくりステップアップしながら、地域社会に貢献できる人材を育成します。

〈4年間のイメージ〉

- 1年目 : 無理せず学校に通う習慣を作る期間。
- 2・3年目 : アルバイトや資格取得に挑戦し、社会での自信をつける期間。
- 4年目 : 自分の決めた進路を叶えるための期間。

勉強と仕事を両立しながら自立を目指し、先生や仲間と一緒に成長していける学校です。

1 グラデュエーション・ポリシー (卒業までに生徒にこのような力を養います。)

◆育てたい5つの資質

- たくましく生きる力と思いやるころ
- 基本的な生活習慣の確立
- 社会とかかわる力
- 学び続ける姿勢
- 強い精神力と豊かな創造力

2 カリキュラム・ポリシー (このような学びを行います。)

- はじめは機械や電気に関する基礎的な内容から学び、徐々に応用的な内容を学習していくとともに、実技を通じ機械分野への興味関心を高めます。
- 機械の学習では、図面の読み方や測定方法から始まり、金属加工作業や設計、溶接作業、内燃機関、制御に関する内容など幅広く学びます。
- 電気の学習では、電気の基礎について学び、発電や屋内配線などについて学びます。
- 技能検定や電気工事士などの資格取得に対応できる知識と技術力を身につけます。

3 アドミッション・ポリシー (このような生徒を求めています。)

- 「今の自分を変えたい、新たなことにチャレンジしたい」と思う生徒
- 「できた!」「分かった!」を積み重ねて、自信を育てたい生徒
- 朝は苦手だけど、夕方からなら頑張れる生徒
- ものづくりに興味・関心がある生徒
- 周りの人を大切にしながら、温かい関係を築きたい生徒

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制
学科 (コース・部)	機械システム科	募集定員	40人

第一次募集 (選抜方法等)	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	建築土木科		
	共通選抜			
	募集人数	8人 (募集定員の 20%)		
	学力検査:調査書	7 : 3		
	学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7 : 3とする。			
	特色選抜			
	募集人数	32人 (募集定員の 80%)		
	配点	1 調査書	195点	合計 445 点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査		250点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする				
3 面接	4段階評価 (A~D)			
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者(38人)を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、総合的に審査し、選抜する。 			
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態:個人面接 2 時間:15分程度 3 内容:(1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点:(1)態度 (2)意欲 (3)表現力等		
	※1日目に実施			

社会人特別選抜	有	選抜方法	国語と数学の学力検査及び面接を実施する(面接については学校へ問い合わせること)。
----------------	---	------	--

第二次募集 (選抜方法等)	配点	1 調査書	195点	合計 395 点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
		2 学力検査	200点	
	国語、数学 : 各教科100点満点			
	3 面接	4段階評価 (A~D)		
	1 形態:個人面接 2 時間:15分程度 3 内容:第一次募集と同じ 4 観点:第一次募集と同じ			
選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。			